

パーソナルデータ分科会

社会課題分野：ヘルスケア

取組内容：パーソナルデータの利活用

リーダー機関：西日本電信電話株式会社

【代表者】

・NTT西日本 執行役員 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部長 北山 泰三

【リーダー】

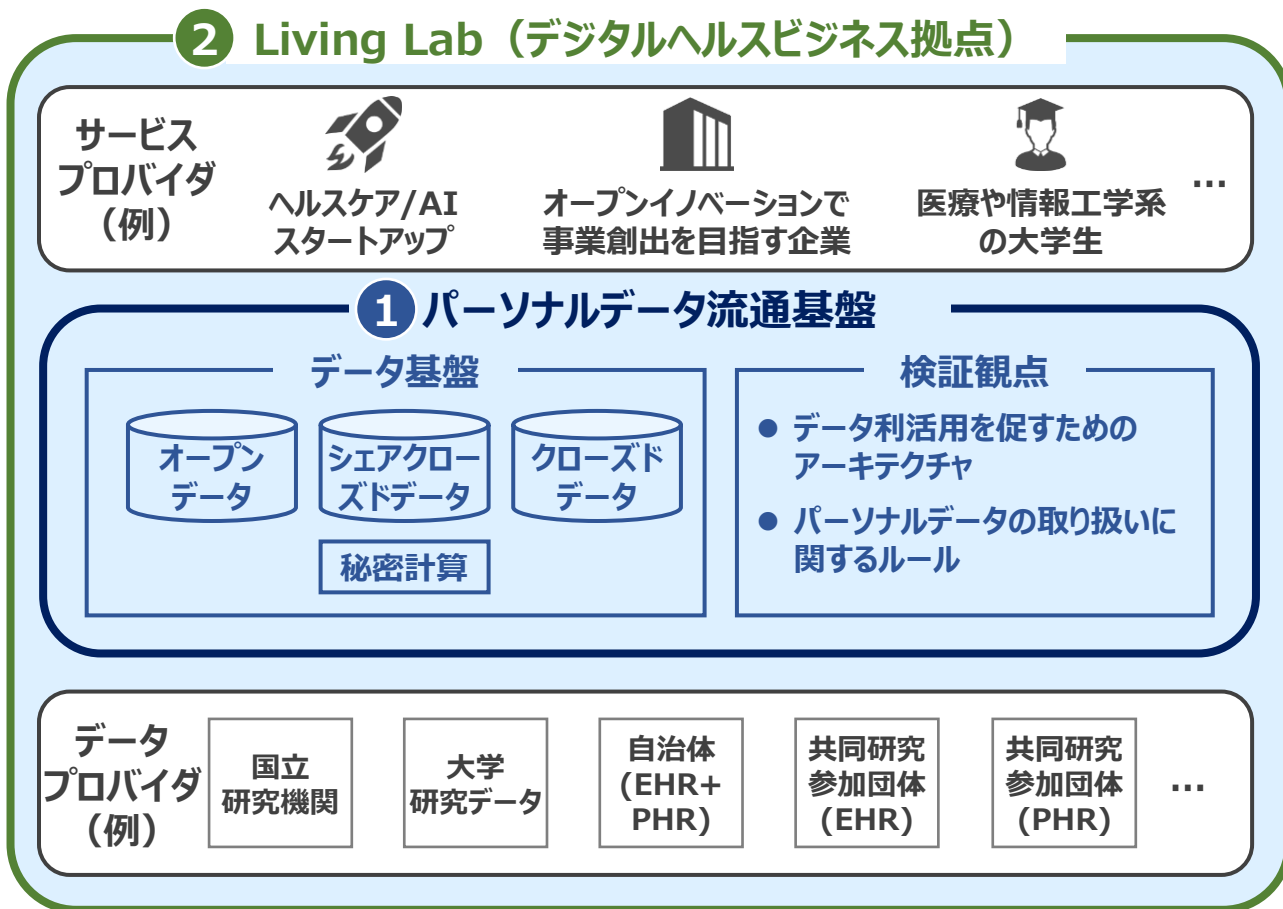
①NTT西日本 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部
エンタープライズビジネス推進部門 地域プロデュース担当 部長 寺田 雅人

②NTT西日本 ビジネス営業本部 エンタープライズビジネス営業部
エンタープライズビジネス推進部門 地域プロデュース担当 スマートシティ推進グループ 担当部長 滝本 泰士

パーソナルデータ分科会のめざす姿

- パーソナルデータ分科会では、ヘルスケア領域でのグローバルスタートアップや新サービス創出に資する「パーソナルヘルスデータの利活用環境」に必要な要件を整理し、関西における新たなデジタルヘルスビジネス拠点の整備に貢献

取組の全体像



データプロバイダ (例)

国立研究機関

大学研究データ

自治体 (EHR+PHR)

共同研究参加団体 (EHR)

共同研究参加団体 (PHR)

...

活動内容

活動主体

1 パーソナルデータ流通基盤の要件整理

- パーソナルデータの利活用における現状課題の整理と解決方法を検討し、データの流通保証・安定運用可能なアーキテクチャ要件を整理
- パーソナルデータの種類やオプトイン有無等に応じたデータ利活用ルールやトラスト付与方法等を整理

別紙1

NTT西日本が中心となって実施

2 Living Labの要件整理

- 事業創出に資するリビングラボの事業モデル・プロセス、具備すべき機能を整理

別紙2

順次メンバーを募集・拡大して実施

【別紙1】 ① パーソナルデータ流通基盤の要件整理

- 関西に散在する様々なヘルスケア・医療データをつなぎ合わせる仕掛けとなる「**パーソナルデータ流通基盤**」について「**技術**」・「**運用ルール**」の両観点から要件を整理し、要件の精緻化、社会実装に向けた示唆抽出を図る

パーソナルデータ分科会の取り組み <期間：1年程度>

社会実装/運用

技術

アーキテクチャ要件整理

- ✓ パーソナルデータ利活用における現状の課題整理
- ✓ 課題解決や利活用促進に必要な要件の整理

(実証環境)

- ✓ クイックかつスモールに実証環境を整備し
フィージビリティスタディを実施

パーソナル
データ
流通基盤
要件整理

パーソナルデータ流通基盤の
社会実装/運用

- ✓ 要件整理を踏まえたパーソナルデータ流通基盤構築
(要件定義/設計/開発)
- ✓ ルールに基づく運用

ルール

パーソナルデータの取り扱いに
関する現状棚卸

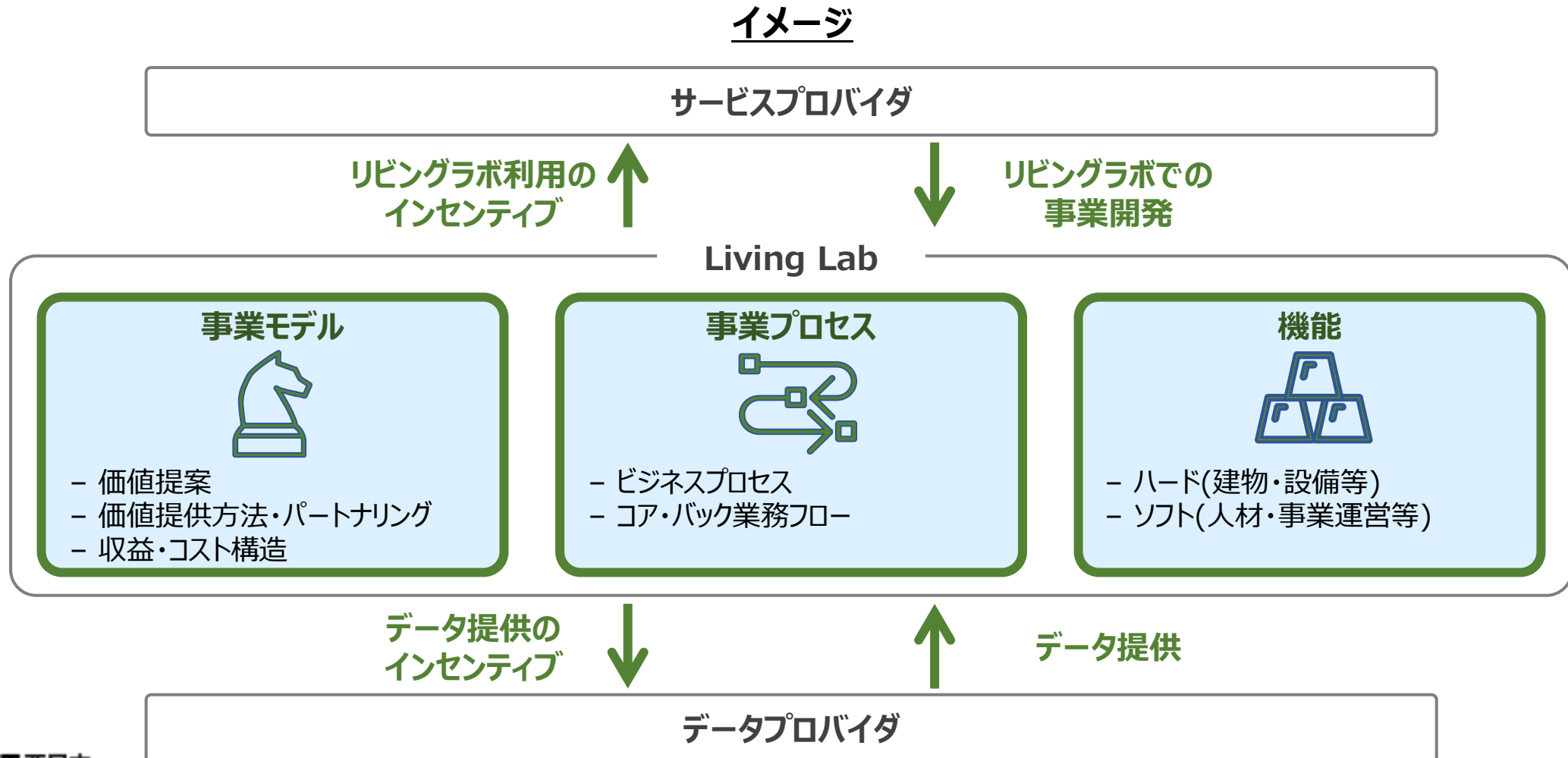
- ✓ 医療・ヘルスケアに関する「パーソナルデータ」取り扱いルールの調査
- ✓ 現行ルールを踏まえた実証環境での
パーソナルデータの取り扱い方針整理

パーソナルデータの取り扱いに
関する要望整理

- ✓ 実証環境でのフィージビリティスタディを通じて洗い出されたパーソナルデータの
取り扱いに関する課題を取り纏め
- ✓ 個人情報の取り扱いについて、
他分科会と連携して整理を実施

【別紙2】② リビングラボ（デジタルヘルスビジネス拠点）の要件整理

- 関西発グローバルスタートアップの創出に向けて、分科会に参画する新たなメンバーとともに「リビングラボの事業モデル」、「プロセスや具備すべき機能」、「サービスプロバイダ・データプロバイダへのインセンティブ」等の検討を行い、リビングラボの方向性を整理する



5カ年計画（案）

- 「パーソナルデータ分科会」では、“うめきた2期まちびらき”、“大阪・関西万博開催”を見据え、パーソナルデータ流通基盤とLiving Labの社会実装に向けて、他分科会と連携しながら支援を実施

